2026 年 9 月 25 日作成（第 1.1 版）

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

２０２５年　１０月

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座　冨樫一智

■ 研究課題名

腹部 CT 画像による「潰瘍性大腸炎重症度の AI 診断」に関する研究

■ 研究期間

２０２５年１０月　～　２０３０年９月

■ 研究の目的・意義

潰瘍性大腸炎の症状の強さ（病勢）は、腹部 CT 検査で調べることができますが、その画像を正しく読み取るのは難しいという問題があります。そこで私たちは、潰瘍性大腸炎の病勢を診断できる人工知能（AI）を開発することを目指しました。この AI が実用化されれば、体への負担が大きい大腸内視鏡検査の代わりとして、役立つ診断方法になると期待されます。

■ 研究対象となる方

２０１３年５月から２０２６年８月までに、会津医療センター・自治医科大学附属病院・竹田綜合病院でＣＴ検査を受けた潰瘍性大腸炎の患者さんが対象です。

■ 研究の方法

上記対象患者の CT 画像情報を収集し、会津医療センターの CT 画像情報を用いて、潰瘍性大腸炎の病状を自動診断する人工知能（AI）を開発します。その AI の診断能を評価するために、自治医科大学附属病院と竹田綜合病院の CT 画像情報を使用します。同時に、CT 画像情報と紐付ける背景情報を診療録により収集します。収集する背景情報は、以下の項目となります。

調査項目：年齢、性別、既往歴、内服薬、潰瘍性大腸炎の罹患範囲、臨床的病勢、内視鏡的病勢、血液生化学検査結果（CRP, LRG）、便検査（FCP）、尿検査（PEG-MUM）、ＣＴ検査所見（腸管壁の厚さ、毛羽立ち、腹水、リンパ節腫大）

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 11 月 1 日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座であり、研究責任者は消化器内科講座　冨樫一智です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座および、東京科学大学総合研究院で利用し解析を行います。

【研究機関】

研究代表者	福島県立医科大学会津医療センター消化器内科　冨樫一智
共同研究機関 研究責任者	東京科学大学総合研究院　朱欣

【既存試料・情報の提供を行う機関】

研究責任者	・自治医科大学消化器内科学講座　教授　矢野智則 ・竹田綜合病院放射線科　部長　間島一浩

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

当院での診療情報は氏名等の情報を削除し研究 ID を付与した状態で USB などの情報記録媒体を用いて東京科学大学へ送られます。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理責任者は、福島県立医科大学学長　鈴木弘行です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料･情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒969-3492　福島県会津若松市河東町谷沢字前田２１－２

福島県立医科大学会津医療センター消化器内科学講座　担当　愛澤正人

電話：0242-75-2100　　FAX: 0242-75-2568

E -mail: aizawa-m@fmu.ac.jp